

## 可能性は無限大♪

年齢や障害の状態が異なる利用者の皆さん、できることが違えば“できそうなこと”も違ってきます。

今年度は、利用者の持つ可能性に着目した支援に取り組んできました。上手くいかなかったことも多いけど、一人での買い物や通院が当たり前になった人もいます。普段の生活でも、練習して数字を書けるようになったり、洗濯物を畳むのが上手になったり。これからも「できそう」を「できる」に変えるお手伝いをさせていただきます。



## 生活に潤いを♡



コロナの中での過ごし方が当たり前になってきました。

最大限の予防に努めながら、お出掛けの機会も増えてきました。とはいえ、いつもお出掛けばかりできるわけもなく…。やっぱり、ホームで過ごす時間も楽しくなきゃ！ということで、週末の過ごし方を試行錯誤です。

草むしりで終わっちゃつまらない！と園芸に挑戦したり、買い物も遠足気分です。電車に乗ったり、定番だけど自分たちで料理したり、何気ないことでも楽しもうとする気持ちって大事ですよ♪

## ともに暮らしやすい環境を作るために

定期的に虐待防止の研修を行っています。今回の研修は、講義ではなく、日頃支援の中で感じている困難なことや工夫して取り組んでいることを話し合い、情報の共有や解決策の模索をしました。

支援が上手くいかない時などはストレスも溜まります。虐待はそんな時に起きてしまいがちです。利用者の生活が向上することが、虐待を防ぐことにも繋がっていくのではないのでしょうか。

これからも利用者、支援者にストレスのない生活を目指して、日々努力していきたいと思います。



## 次年度に向けて

- ◆ 緊急時の対応および防災、防犯への対策を強化します。
- ◆ 重度・高齢化、多様化する利用者像に応じた支援を強化します。
- ◆ 将来を見据えた生活全般におけるマネジメントの視点、障害種別に対応した直接支援の技術向上に取り組めます。